

# 奥野田公民館だより

発行:奥野田公民館

館長:村松 FAX:085-462-1111

主事:中山 FAX:085-462-1111

## 川柳教室

令和5年最初の川柳教室を1月12日(木)に開催しました。7名のメンバーが集い、いつも通り題詠句と自由吟に分けて、講師(選者)の田口先生に選をお願いし、選評をいただきました。今回も「十秀」とされた句を含めて二句ずつ紹介します。左側の活字が少し小さい方が「十秀」とされた句です。

### 題詠句 お題『時』

- ・時の鐘小江戸の街に色を添え 直美
- ・正月の至福の時はすぐ終わる 泰彦
- ・生き抜いた時代を語る皴の数 満治
- ・冬ごもり時計の針も止まってる 清和
- ・世界中誰の上にも時過ぎる 由季
- ・通院時診察順を待つ時間 久孝
- ・何よりも時が解決ちわけんか 玲子
- ☆至福時十指に余る共白髪 裕人

### 自由吟

- ・お湯割りを夜ごと濃くする冬の底 満治
- ・この三年正月行事は様変わり 泰彦
- ・席書きに取り組む子らの眼の光 清和
- ・晴れ続き少しはほしい慈雨 玲子
- ・初春に祖母の着物に袖通す 由季
- ・コロナ禍で箱根駅伝夫と見る 直美
- ・初散歩行き会う人は皆マスク 久孝
- ☆白髪で厨仕事の福の神 裕人

- ・時は金分かつちやいるが無駄遣い 清和
- ・コツコツと重ねた時間が味方する 満治
- ・あの時は陽が差していた海の上 由季
- ・親子孫時が流れて我が家流 直美
- ・新年は時間きめての初稽古 久孝
- ・時々の孫の往来ボケ防止 玲子
- ・この時期の旅行支援助み出せず 泰彦
- ☆良い時期に生まれ医薬に恵まれる 裕人
- ・コロナ禍で非日常が日常に 泰彦
- ・おせちよりいつもの食事口に合う 玲子
- ・晩成の芽吹きまだかと水をやる 満治
- ・年明けは寒さに耐えて神社詰め 清和
- ・屠蘇召ばれ今年こそはが頭上げ 直美
- ・初春を家族で迎え祝ふ屠蘇 久孝
- ・湯たんぽで足を温め母思う 由季
- ☆孫娘夫婦に話題置きに来る 裕人

次回の川柳教室は二月二日(木)午後一時三十分からです。  
お題は「立」です。

## 奥野田公民館からのお知らせ！

奥野田公民館の駐車場にあったへこみを修理しました。雨が降る度水たまりになり、駐車スペースが狭くなっていましたが、平らになりました。



奥野田公民館の非常階段の手すりと屋上の手すりを塗り替えました。外観がきれいになりました。



奥野田公民館の玄関わきにある松の剪定をしました。スッキリ！！



※新型コロナウイルス感染症のエアゾール感染対策のため、空気清浄機(Airdog x5s)を設置していただくこととなりました。

設置場所は奥野田公民館2階の大会議室になります。大会議室をご利用の際は、この空気清浄機をご活用ください。



## 奥野田公民館2月の予定

2月 1日(水)、22日(水) 19:00～ 民謡教室

2月 2日(木) 13:30～ 川柳教室 お題は「立」です。

2月 8日(水)、22日(水) 13:30～ コールマミー

2月 9日(木) 13:30～ いきいき健幸教室

2月28日(火) 9:30～ 子育てサロン

※1月15日現在の予約状況で掲載しています。新型コロナウイルス感染症の感染状況により変更する場合があります。